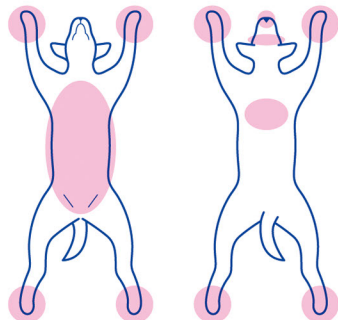




病変部位



プロフィール 犬種:チワワ (ロングコート)

年齢:1.3歳

キーワード アトピー性皮膚炎、経口薬併用、シャンプー

報告 かみくらた動物病院 (神奈川県)

診断 アトピー性皮膚炎

症状 腹部、肢端、眼及び口周囲に発赤、発疹、落屑。
ドライスキンだが過剰な皮脂を伴うことがある。

治療 コルタバンス® (1日1回、7日間)、
プレドニゾロン(※)、エンロフロキサシン(※)、
塩酸ヒドロキシジン

※1週間前から投与を受けていた。部分的に症状の改善が不十分であったため、コルタバンス®と塩酸ヒドロキシジンが追加された。

シャンプー アデルミル®によるシャンプー (週に1回)

経過 発疹は消失し、痒みは緩和。皮膚の乾燥や部分的な脂漏の改善が認められた。

製品



コルタバンス®

有効成分:

ヒドロコルチゾンアセボン酸エステル(HCA)

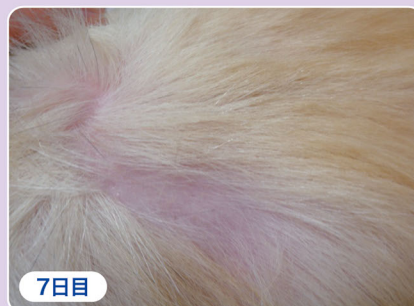
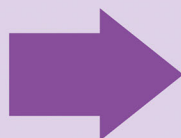
効能又は効果:

犬のアレルギー性皮膚炎による症状の緩和



アデルミル®

セラミドと糖質を配合した、低刺激性
シャンプー



**担当医の
評価等** 今後、プレドニゾロンをシクロスポリンに切り換え、コルタバンス®、シャンプー及び
抗ヒスタミン剤との組み合わせで管理を目指す方針。

ご報告いただいた動物病院様に御礼申し上げます。